

# 春高バレー 頂点に照準



ブロックをかかわしてスパイクを決める加藤主将



県大会優勝を決めて喜び合う選手たち

## 高い結束力 勝利へ一丸

「全員バレー」がチームの真骨頂だ。全体の実力の底上げによって選手層が厚くなり、調子や状況に応じて選手の使い分けが可能になった。穴が少なくなった分、ミスをとれだけ減らせるかが勝ち上がりの鍵を握り、持ち前の粘り強さで戦必勝を誓う。

セッターにボールが入る瞬間に、アタッカー全員が同時に攻撃態勢をつくる「シンクロバレー」を掲げる。両翼、中央とブロックを絞らせない攻撃で「完成はない」とする岡田隆安監督

### 都市大塩尻女子

も一定の手応えを示す。セッターのトスワークと精度が生命線となるが、小林依舞莉(3年)と佐藤優華(1年)の実力伯仲の2人が競い合い、成熟度は増している。

強さの土台には精神面の強化がある。メンタルトレーニングを重視し、追い込まれた状況でも力が発揮できるようになった。その成果は、劣勢から全国切符をつかんだ県大会決勝で表れた。技術、精神面ともに充実して臨む全国の舞台で持てる力を出し切る覚悟だ。



ネット際で攻防を繰り広げる加藤(左)と中島



力強いスパイクを放つ山川

2枚ブロックで得点を狙う小林(左)と堀内



※シードで2回戦から登場

大会	対戦相手	1回戦	2回戦	3回戦	準決勝	決勝
都市大	塩尻	3-0	3-0	3-0	3-0	3-0
	長野大	25-15, 24-22, 23-28	25-8, 23-22, 25-25	25-12		
都市大	塩尻	2-0	2-0	2-0	2-0	2-0
	東海大	25-25, 25-16, 13-0	25-13, 25-16, 13-0	25-12		
都市大	塩尻	2-0	2-0	2-0	2-0	2-0
	上田西	25-15, 25-11, 11-0	25-15, 25-11, 11-0	25-12		
都市大	塩尻	2-0	2-0	2-0	2-0	2-0
	岡谷東	25-25, 25-12, 12-0	25-12, 25-6, 12-0	25-12		

### 大会メンバー

- ①M 加藤菜々子3(岡谷東部)173歳
- ②M 堀内 玲楠3(塩尻-輔)178歳
- ③W 山川 真央1(裾花)171歳
- ④M 滝沢 萌華2(信明)173歳
- ⑤W 古田 怜美奈1(鉢盛)170歳
- ⑥W 戸谷 麻莉香2(墨坂)170歳
- ⑦S 佐藤 優華1(上田第三)168歳
- ⑧W 小山 菜央2(菅野)168歳
- ⑨W 中島 優花3(高山)168歳
- ⑩M 柳原 茉依2(岡谷東部)168歳
- ⑪S 小林 依舞莉3(長峰)162歳
- ⑫W 吉沢 菜月1(裾花)166歳
- ⑬L 中村 涼奈3(鎌田)153歳
- ⑭L 鈴木 志優2(中野平)160歳
- ⑮M 北堀 春奈1(墨坂)168歳
- ⑯W 宮本 華乃1(菅野)167歳
- ⑰S 板垣 麻衣1(上田第三)167歳
- ⑱W 原 優香1(駒内-輔)166歳

岡田 隆安監督 部員21人  
 ※白抜き数字は主将、M=ミドルブロッカー、W=ウイングスパイカー、S=セッター、L=リベロ

■この記事・写真等は市民タイムスの許諾を得て転載しています。  
 無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会